第45回大分国際車いすマラソン オープニングアトラクション

パラスポーツの未来

～日本パラスポーツ発祥の地・大分から世界へ。原点への回帰と未来への提言～

日時 2026年 **11月14日（土） 12:15～13:15**

会場 **大分県立美術館（OPAM）**

参加無料

トークゲスト



三阪 洋行 氏
公益財団法人
日本パラスポーツ協会常務理事
日本パラリンピック委員会委員長



矢田 成昭 氏
日本車いす
バスケットボール連盟副会長



笹原 廣喜 氏
元車いすマラソン
トップアスリート
オムロン太陽株式会社



指宿 立 氏
明野中央病院専門理学療法士
パラスポーツコーチ
国際クラシファイア



渡邉 泰明 氏
三菱商事太陽株式会社
代表取締役社長

故 中村裕博士の情熱から始まり、進化を遂げてきた日本のパラスポーツ。その歩みを多彩なゲストとともに振り返り、次世代への可能性を語り合います。大分から広がる未来に向けて、どなたでもお気軽にご参加ください！

先着150名様にサンQレーサーをプレゼント！



引いて、走る、夢を乗せる！車いすマラソン生まれのサンQレーサー
製作：社会福祉法人 太陽の家



日本パラスポーツの父
中村 裕（なかむら ゆたか）博士 【1927-1984】

大分県別府市出身の整形外科医。英国の病院への留学を機に、身体障がいのある人の社会参加を目指し情熱を注ぐ。1964年の東京パラリンピック開催に尽力した後、自立のための働く場として別府市に太陽の家を設立。医師としては大分市に大分中村病院と明野中央病院を開設する。1975年にフェスピック（現アジアパラ競技大会）を、1981年に大分国際車いすマラソン大会を開催し、今日まで引き継がれる。

イベント詳細・
ダイジェスト動画はこちらから！

Event Details, English Translation & Digest Video

主催：太陽の家 企業会

後援：大分県　大分県パラスポーツ協会

登壇者紹介

三阪 洋行（みさか ひろゆき）氏　公益財団法人日本パラスポーツ協会常務理事/日本パラリンピック委員会委員長

高校生の時にラグビー練習中の事故で頸髄を損傷、車いす生活となる。8カ月の入院生活の後に車いすラグビーと出会い、4年後には最年少で日本代表に選出された。2004年のアテネ大会、2008年の北京大会、2012年のロンドン大会と3大会連続でパラリンピックに出場。ロンドン大会では副主将を務め、4位入賞。引退後は同競技のアシスタントコーチとなり、2016年リオデジャネイロパラリンピックでは銅メダル獲得に貢献した。2025年10月から日本パラスポーツ協会常務理事、日本パラリンピック委員会委員長を務めるほか、愛知名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会副会長にも就任している。

矢田 成昭（やだ しげあき）氏　一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟（JWBF）副会長

1964年生まれ　豊後大野市犬飼町出身　大分市在住
高校3年の時に交通事故で車いす生活となる。太陽の家入所し車いすバスケットボール、車いすマラソンに出会う。
車いすバスケットボールは日本代表経験あり。現在もプレーヤー。2016年から九州連盟会長。2021年より現職。

笹原 廣喜（ささはら ひろき）氏　元車いすマラソントップアスリート / オムロン太陽株式会社

25歳の時に配送業務中の事故により脊髄を損傷し、車いす生活となる。入院中にリハビリの一環として車いすテニスを始め、その後、車いすマラソンとの出会いに新たな目標を見出し競技の道へ進む。2006年の大分国際車いすマラソンで悲願の日本人初優勝を果たし、2008年の北京パラリンピックでは銀メダルを獲得。現在はオムロン太陽株式会社に勤務する傍ら、市民ランナーとして競技活動を続けている。地元の大分県内を中心に、小中学校や企業で自身の経験を語る講演活動にも取り組んでいる。

指宿 立（いぶすき たつる）氏　明野中央病院専門理学療法士 /パラスポーツコーチ /国際クラシファイア

学生時代に太陽の家を見学し中村裕博士に憧れパラスポーツへの関わりを志す。また大分国際車いすマラソン大会を見学し、車いすマラソン選手の力強さに感銘を受け、太陽の家に就職する。太陽の家在職時代は理学療法士として、障がいのある人の健康管理とスポーツ活動の支援に取り組み、太陽の家内に陸上競技部を結成し、国際大会に出場する選手も輩出した。その後、理学療法士養成校で教鞭を執りながら同ゲストの笹原廣喜氏を指導してトップアスリートへ導いた。現在は明野中央病院（大分市）に勤務する傍ら国際クラシファイア＊ として活動しつつパラアスリートの競技力向上をテーマに研究活動にも取り組んでいる。　＊パラアスリートの障がいの種類や程度によってクラス分けをする専門家

渡邉 泰明（わたなべ たいめい）氏　三菱商事太陽株式会社 代表取締役社長

1991年三菱商事入社。一年間のシステム開発研修後、地域戦略部門に所属し、主に中国、東南アジア、中東地域を担当。経済協力部長、地域開発部長、ミャンマー総代表を経て2025年より現職。これまで訪問した国は約80か国。趣味はサッカー、ゴルフ、博多祇園山笠。全国通訳案内士。

太陽の家 企業会社とは　太陽の家と13社で構成される、障がい者雇用促進と会員企業の発展を目的に結成された団体

社会福祉法人 太陽の家
Social Welfare Organization Japan Sun Industries

共同出資会社　7社

1972年	1978年	1981年	1983年	1984年	1985年	1995年
OMRON オムロン太陽株式会社	SONY ソニー・太陽株式会社	HONDA ホンダ太陽株式会社	三菱商事太陽	DENSO デンソー太陽株式会社	OMRON オムロン京都太陽株式会社	Fsas Technologies エフサステクノロジーズ太陽

協力企業　6社

OITA TAXI (有)大分タキ　感動を、シェアしたい。大分銀行　株式会社 電子印刷センター　YASKAWA 安川電機　AMS Autobacs Management Service　HEXEL Works Inc.

司会・進行



三重野 勝己（みえの かつみ）氏
OBSアナウンサー

サッカーをはじめ様々なスポーツ実況を担当。
学生時代には軟式テニス部やバレーボール部で汗を流したスポーツマン。

会場　大分県立美術館（OPAM）1階エスカレーター前

JR大分駅府内中央口（北口）から徒歩15分







【問い合わせ先】三菱商事太陽株式会社　〒874-0011　大分県別府市内竈1399番1　Eメール：　nishimura.aya@mctaiyo.co.jp　担当：西村（彩）